

報道関係各位

2026年2月19日

経産省リスキル講座認定・厚労省専門実践教育訓練講座指定が2講座に！
「AR/VR専門家育成プログラム」「AR/MR専門家育成プログラム」
～4月生向け入学説明会、オンライン無料個別相談会 実施中～

経産省・厚労省の認定講座として、受講料の最大75%助成（法人）、最大80%給付（個人）により実質負担軽減！
生成AI活用も組み込んだ最新カリキュラムで、即戦力のXR専門家・エンジニア・クリエイターを育成

株式会社クロスリニアリティ（本社：京都市下京区、代表取締役社長：齋藤公男）が運営する、VR イノベーションアカデミー京都（以下「VRIA 京都」または「当校」）が提供する、「AR/VR 専門家育成プログラム」「AR/MR 専門家育成プログラム」（以下「本講座」）は、2 講座ともに経済産業省「リスキル講座（第四次産業革命スキル習得講座）」認定、厚生労働省「専門実践教育訓練講座」指定となりました。（「AR/VR～」は再認定）これにより、個人受講者は専門実践教育訓練給付制度を活用することで、受講料の最大80%の給付を受けることが可能です。また、法人受講者においては、人材開発支援助成金を活用することで、受講料の75%（大企業は60%）の助成に加え、賃金助成も得ながら、社員のリスキルや DX 人材育成が可能となります。



◆本講座の概要

本講座は最初の2ヶ月で基礎知識と技術を体系的に学び（両プログラム共通）、最後の1ヶ月でプログラム別の開発テーマに沿ったPBL（課題解決型学習・開発実務演習）を行います。通学またはリモート受講可能です。

1. AR/VR 専門家育成プログラム

- 特徴：VR アプリ開発技術を習得。バーチャル会議室をテーマにしたアプリケーション開発を行います。

- ・ 対象：VR・メタバース分野での就職・転職、社内開発の内製化を目指す方。
- ・ 詳細：<https://academy.crossreality.co.jp/curriculum/>

2. AR/MR 専門家育成プログラム

- ・ 特徴：現実空間に仮想物体を重ね合わせる AR（拡張現実）および MR（複合現実）技術を習得。マーカー認識や空間認識技術を用いた制作技術が身につきます。
- ・ 対象：産業・教育現場等で AR/MR 技術の活用および開発内製化を目指す法人・個人。
- ・ 詳細：https://academy.crossreality.co.jp/curriculum_armr/

生成 AI を積極活用

本講座では、Unity でのプログラミングや Blender での 3DCG 制作プロセス時など、生成 AI の活用を講義に組み込んでいます。コード生成によるプログラミング補助や、3D アセット・テクスチャ生成における AI ツールの活用法などを学ぶことで、開発スピードを加速させ、より創造的な作業に注力できる「AI 時代のクリエイター・エンジニア」を育成します。

現在、4月生向け入学説明会、オープンキャンパス、AR/VR 体験会を開催中です。各講座の詳細から、卒業生の声や成果物のご紹介、給付金、助成金についてご説明しておりますので、ご利用ください。



◆入学説明会・オープンキャンパス & AR/VR 体験会（無料・事前申込制）

- ・ 日時：2/28（土）、3/14（土）
 - 15:00～入学説明会（現地会場 & リモート同時）
 - 15:30～オープンキャンパス & AR/VR 体験会（現地会場のみ）
- ・ 場所：リモート参加：Zoom 予定（ご参加方法はお申し込みされた方にご連絡いたします）
現地会場参加：入学説明会は教室、AR/VR 体験会はショールームを予定
 - ・ 京都市右京区太秦西蜂岡町 9 東映京都撮影所内 VRIA 京都 Tel : 075-862-1806
 - ・ アクセス：<https://academy.crossreality.co.jp/access/>
- ・ 詳細・申込：<https://academy.crossreality.co.jp/info-session/>

◆オンライン個別相談会・説明会（無料）

事前予約制で入学説明会と同様のご説明の他、ご相談、ご見学等を無料で受け付けております。

- 詳細・申込：<https://academy.crossreality.co.jp/counseling/>

◆厚労省の給付金・助成金について

厚労省の給付金・助成金は必要書類を期限までにハローワーク（個人受講者）または管轄労働局（法人受講者）に提出し、一定の条件を満たした個人・法人に対し、実際支払った訓練経費の一部割合が支給されたり、賃金が助成される制度です。詳しくは[当校 HP の給付金・助成金ページ](#)や、厚労省の HP、リーフレットをご参照ください。

- 専門実践教育訓練給付金（個人向け）（厚労省 HP）：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000160564_00044.html

- 人材開発支援助成金（法人向け）（厚労省 HP）：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou_kyufukin/d01-1.html

◆その他、VRIA 京都の提供講座一覧

通学・リモート講座

毎年4月・10月の2回開講。全講座、全国からリモート受講または現地受講可能。本講座の基礎講座は短期コースとしても提供しております。

短期コース①XR 概論（1日）

- **概要**：AR（拡張現実）/VR（仮想現実）の歴史/立体視の仕組み/三次元像の作られ方/世界のさまざまな市場における VR と AR の役割/AI の活用等
- **到達目標**：XR 開発領域において必要最低限の知識を得る。
- **詳細**：<https://academy.crossreality.co.jp/short-course/#crc-01>

短期コース②Blender モデリング＆アニメーション基礎（9日間）【法人向け助成金対象講座】

- **概要**：モデリングの基礎/テクスチャマッピングの基礎/リギングの基礎/アニメーションの基礎/AI の活用等
- **到達目標**：簡単な 3D モデル作成、編集が可能。3D モデルへの簡単なアニメーションの追加が可能。
- **詳細**：<https://academy.crossreality.co.jp/short-course/#crc-02>

短期コース③Unity プログラミング＆インターラクティブコンテンツ開発（4週間）【法人向け助成金対象講座】

- **概要**：Unity を使ったインターラクティブなコンテンツ開発/ライティング、パーティクル、オーディオ、エフェクトの作成/C#を使ったスクリプティングとプログラミングの技術/スクリプティングのベストプラクティス等
- **到達目標**：Unity Editor の使い方を把握。Unity でのシーン操作に必要な基本的な C#が書ける。アニメーション遷移の追加や、ライトの設定、ポストプロセッシング等、Unity Editor での発展的な設定を把握。
- **詳細**：<https://academy.crossreality.co.jp/short-course/#crc-04>

e ラーニング講座【法人向け助成金対象講座あり】

- **概要**：本講座の e ラーニング教材化を行っています。通学・リモート講座の 1/10 以下の価格で、好きな時間*に学べるため、特に社会人、法人受講にお勧めです。（*助成金活用時は勤務時間中の受講等要件あり）
- **詳細**：<https://academy.crossreality.co.jp/elearning/>

◆クロスリアリティについて

京都府の太秦メディアパーク構想の一環として、京都府のバックアップのもと、XR 分野の世界的リーダー企業と技術提携し、東映京都撮影所内に VRIA 京都を設立。教育機関や企業の DX、リスクリング、人手不足や次世代育成への貢献をビジョンに掲げ、アカデミー事業や産学公連携の共同研究開発等を行っています。



主たる事業所	京都市右京区太秦西蜂岡町9 東映京都撮影所内 VRIA 京都
本店所在地	京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング5階
代表者	代表取締役社長 斎藤 公男
設立年月日	2019年4月1日
資本金	150百万円（株主：株式会社エスユース 70%、学校法人三幸学園 30%）
事業内容	VRIA 京都の運営およびXRソリューションの企画・開発・販売等
URL	アカデミー事業: https://academy.crossreality.co.jp/ コーポレートサイト: https://www.crossreality.co.jp/
問合窓口	田中 メールアドレス: xr@sus-g.co.jp / Tel: 075-862-1806

